

スマートイルミネーション新治

実施報告



「STOP・子ども虐待 よこはまキャンペーン 2012 スマートイルミネーション新治」（以下、「本事業」）は、貴重な里山の景観が残る新治地区を舞台にライトアップを行うことで、緑区の魅力を発信し、地域を活性化させることを目的として実施しました。

11月は児童虐待防止月間であることから、本事業をSTOP・子ども虐待よこはまキャンペーン 2012の一環として位置づけ、児童虐待防止の啓発を行いました。

また、本事業は、臨海部で実施した「スマートイルミネーション横浜 2012」（平成24年10月31日～11月4日開催 主催：スマートイルミネーション実行委員会）のアフターイベントにも位置づけられており、スマートイルミネーション横浜が一貫して追求している「省エネ技術とアートの融合」を基本としながら、『ひかりでつなぐ 人の「わ」、地域の「わ」、自然との「わ』』をテーマとして実施しました。

1 実施概要

開催期間：平成24年11月14（水）～18日（日）

開催場所：十日市場駅前～新治里山公園

主 催：緑区役所

協 力：横浜市文化観光局、横浜市子ども青少年局、スマートイルミネーション横浜実行委員会、NPO法人新治里山「わ」を広げる会、あさひが丘商和会

機材提供：カラーキネティクス・ジャパン株式会社

来場者数：約3,700人※ ※新治里山公園(つどいの家)への来場者のみ

2 取組体制

本事業では、地域を始め多くの皆さまに御協力をいただき、アートプログラムを中心として数多くの取組を実施しました。

本事業におけるアートプログラムの企画・実施は、スマートイルミネーション横浜実行委員会の事務局を担っている(株)ワコールアートセンターに委託しました。アートプログラムはアーティストの他、京都造形芸術大学などの学生ボランティアの皆さまにも御協力いただきました。

また、本事業では、緑区有志職員によるプロジェクトチーム「チームスマ★イル」を立ち上げ、カフェやスタンプラリー、ミニコンサートの他、親子で楽しめる影絵なども企画・実施しました。

さらに、当日は、緑区役所の1dayスタッフや「スマートイルミネーション横浜 2012」で活用した震災等緊急雇用対応事業による雇用者も、運営スタッフとして加わりました。

この他、本事業の実施に併せて、新治谷戸田を守る会、十日市場地区センター、子育て支援拠点「いっぽ」、緑図書館など、地域の団体・施設などの主催による関連イベントも数多く実施されました。

3 取組内容

■アートプログラム

ひかりの実

＜アーティスト 高橋匡太＞

「ひかりの実」は、アーティストの高橋匡太が考案した参加型プロジェクトで、果物袋でLEDを包み、樹木に飾り付けるイルミネーションです。本事業では「ひかりの実」をメインプロジェクトとして様々な取組を実施しました。

●「ひかりの実」ステーション

スタンプラリー参加者に、ステーションで「ひかりの実」を作っていただき、公園内の栗林に飾り付けていただきました。

また、児童虐待防止に関するパンフレットやオレンジリボン、缶バッジ、マグネットなど（以下、「啓発グッズ」）を配布しました。

- ◇場所：新治里山公園（つどいの家）
- ◇作成個数：約1,500個
- ◇開設期間：11月14日（水）～11月18日（日）15:00～21:00※
※14日のみ17:00～21:00



●「ひかりの実」ワークショップ

歩行ルート近隣にある学校などで、「ひかりの実」ワークショップを開催しました。子どもたちが作った「ひかりの実」は、十日市場駅前から新治里山公園までの歩行ルート（以下、「歩行ルート」）や新治里山公園内の栗林に飾り付けられました。

ワークショップ会場	開催日時	参加者数
あさひが丘幼稚園	11月13日（火）10:30～11:30	89人
みどりさくら保育園	11月14日（水）10:00～11:00	36人
新治小学校はまっ子ふれあいスクール	11月14日（水）14:30～15:30	47人
十日市場小学校はまっ子ふれあいスクール	11月14日（水）15:00～16:00	67人
みどりっこまつり	11月17日（土）10:00～11:30	105人

●スタンプラリー

異なるスタンプを2つ集めると、「ひかりの実」ステーションで「ひかりの実」を1つ作ることができるというスタンプラリーを行いました。

また、各スタンプポイントでは、児童虐待防止に関するパネルの展示や、啓発グッズの配布を行いました。

- ◇スタンプポイント（歩行ルート上） 【4つ】
みどりさくら保育園前、十日市場小学校前、あさひが丘商和会店舗前、旧奥津邸内
- ◇スタンプ対象イベント 【5つ】
緑区民まつり、点灯式、パパと一緒にリズム遊び、影絵、東北復興支援 焼きサンマの無料配布
- ◇ボーナススタンプ 【1つ】
広報よこはま緑区版 11月号

竹林・旧奥津邸ライトアップ

＜アーティスト 高橋匡太＞

会期中は、特別に新治里山公園の開館時間を21時まで延長し、LEDライトを使って、旭谷戸広場の前に広がる竹林と旧奥津邸をライトアップしました。

◇場所：新治里山公園（旭谷戸広場、旧奥津邸）



ガリバーの食卓

＜アーティスト リリアン・ブルジェア＞

フランス人アーティスト、リリアン・ブルジェアによる巨大ガーデンテーブルセットを展示しました。

◇場所：新治里山公園（旭谷戸広場）



ベアリング・グロッケン

＜作曲家・アーティスト 川瀬浩介＞

世界一丸いと言われるベアリングの球を使って鉄琴を自動演奏させる楽器「ベアリング・グロッケン」を旧奥津邸の長屋門に展示しました。

◇場所：新治里山公園（長屋門）



アーティスト・ツアー

＜アーティスト 日下淳一＞

十日市場駅前から新治里山公園まで、光る衣装を身にまとったアーティスト日下淳一によるガイドツアー（ミステリーツアー）を行いました。

◇開催日時：11月18日（日）①17:00～、②19:00～

※17日（土）は雨天のため、ツアーは中止。
新治里山公園にアーティストが出現しました。

◇場所：十日市場駅前～新治里山公園

◇参加者数：①約50人、②約20人



●●●区役所職員等による「ひかりの実」事前作成～搬送●●●

本事業を緑区全体で盛り上げるため、緑区役所職員等が作成した「ひかりの実」を、透明なビニール袋に入れ、職員5人が緑区役所から新治里山公園まで（中山駅から十日市場駅まで横浜線に乗車、その他は徒歩）運びました。運んだ「ひかりの実」は、十日市場ヒルタウンなど、歩行ルートや新治里山公園内の栗林に飾り付けられました。

◇作成期間：11月8日（木）～12日（月）

◇搬送日：11月12日（月）

◇作成個数：約500個

◇参加職員：緑区役所、消防局（緑消防署）、
水道局（緑・青葉地域サービスセンター）

◇協力参加団体：NPO法人新治里山「わ」を広げる会、十日市場地区センター



■その他、区役所の取組

●各種広報活動

【チラシ・ポスターの作成】

区内各駅や区民利用施設（地区センター、図書館、地域ケアプラザ、子育て支援拠点など）や、会場近隣施設などで本事業のチラシ（以下、「チラシ」）配布・ポスター掲出を行いました。

また、新治町自治会及び十日市場団地連合自治会に御協力いただき、チラシなどを班回覧しました。この他、会場近隣の幼稚園・保育園・横浜保育室・小学校に御協力いただき、全園児・児童にチラシを配布しました。

【広報よこはま緑区版 11月号への掲載】

本事業について、広報よこはま緑区版 11月号の特集記事として掲載しました。（1・2面）

【緑区ホームページ・twitterでの発信】

緑区ホームページに本事業のページを開設し、各プログラムの内容などについて紹介しました。また、緑区キャラクター「ミドリ」が、各プログラムの様子を紹介する「ミドリのスマ★イル日記」を開設しました。この他、各プログラムの様子を twitter で紹介しました。



【緑区民まつりでのPR】

「ひかりの実」の写真展示や、チラシ配布を行う他、啓発グッズや、横浜市こども虐待防止のシンボルキャラクター「キャッピー」のイラストが描かれた風船を配布しました。

◇開催日：10月21日（日） ◇場所：県立四季の森公園 ◇ブース来場者数：約300人

【駅前PRブース】

十日市場駅前広場（南口）にパラソルを立て、PRブースを設置しました。チラシを配布するとともに、新治里山公園に向かう方への御案内などを行いました。また、啓発グッズを配布し、児童虐待防止の啓発も行いました。

●児童虐待防止のパネル展示

児童虐待防止月間に併せ、区役所で児童虐待防止のパネル展示を行い、啓発グッズを配布しました。また、ポスターや「ひかりの実」も展示し、本事業のPRも行いました。

◇開催期間：11月1日（木）～22日（木）

◇場所：緑区役所1階ロビー



●商店街ライトアップ

歩行ルート上にある「あさひが丘商和会」の商店（4店舗）に御協力いただき、閉店時間を延長し、光るパラソルによるライトアップを行いました。



●点灯式

緑区長のイベント開催宣言とともに竹林をライトアップしました。来場者には、特別にダブルスタンプが付いたチラシを配布し、「ひかりの実」を作っていただきました。カフェでは「カフェベーカリーぷかぷか」の焼き菓子（新治産黒ゴマを使用）の無料配布なども行いました。

なお、本事業の趣旨から、来場者にはオレンジリボンの着用をお願いしました。

◇開催日時：11月14日（水）17:00～

◇場所：新治里山公園（つどいの家、旭谷戸広場） ◇来場者数：約200人



●スマイル★カフェ

つどいの家に来場者が一息できるスペース「スマイル★カフェ」を設け、ハーブティー（新治で栽培したレモングラスを使用）や紅茶、ジュースなどを無料で提供する他、「カフェベーカリーぷかぷか」による新治産の農産物を使用したパンの販売を実施しました。



児童虐待防止の啓発のため、巨大オレンジリボンのモチーフの展示や啓発グッズの配布を行う他、オレンジリボンでラッピングした焼き菓子の無料配布を行いました。

◇実施日：パンの販売…11月17日（土）、18日（日）

焼き菓子の無料配布…11月14日（水）、17日（土）、18日（日）

●ミニコンサート

新治里山公園の旭谷戸広場やつどいの家で、ミニコンサートを実施しました。コンサート出演者にはオレンジリボンを付けて演奏していただく他、来場者にも啓発グッズを配布し、児童虐待防止の啓発を行いました。

11月14日（水）

（点灯式）

八咫鳥鼓動隊

【鼓の演奏】



11月17日（土）

東洋英和女学院大学

エヴァーグリーンリン
ガーズ

【ハンドベルの演奏】



11月17日（土）

リコーダーアンサンブル
楽

【リコーダーの演奏】



11月18日（日）

白犬隊和楽アンサンブル

【和楽器と西洋楽器
の演奏】



●影絵

十日市場地区センターで、劇団かかし座による影絵「長靴をはいたねこ」の上演及びワークショップを行いました。また、来場者には啓発グッズを配布しました。

上映終了後、希望者を新治里山公園まで案内しました。

◇開催日時：11月18日（日）14:00～15:30

◇来場者数：212人



●子育て講演会&遊びのひろば「子育て Sweet&Bitter」

大豆生田啓友さん（玉川大学准教授）を講師に迎え、子育て講演会を開催しました。来場者に啓発グッズを配布する他、横浜市こども虐待防止のシンボルキャラクター「キャッピー」の着ぐるみが登場しました。

◇開催日時：11月28日（水）10:30～12:30

◇場所：緑公会堂

◇来場者数：275人



■関連イベント

新治恵みの里・新治谷戸田を守る会主催

●にいほる長屋門朝市・さとやま収穫祭

にいほる長屋門朝市では、地元でとれた野菜が並びました。また、さとやま収穫祭では、新治の谷戸田でとれたお米で作った餅や豚汁などが振る舞われました。

◇開催日：11月17日（土） ◇場所：新治里山公園（つどいの家、旭谷戸広場）

愛と勇気とさんま実行委員会主催

●東北復興支援 焼きサンマの無料配布

東北復興支援を目的として、焼きサンマの無料配布が行われました。

◇開催日時：11月18日（日）15:00～ ◇場所：新治里山公園（旭谷戸広場）

地域子育て支援拠点 「いっぽ」主催

●パパと一緒にリズム遊び

子どもと父親と一緒にマラカスを作りました。また、ジャンベ（アフリカの太鼓）の演奏を行いました。参加者には、啓発グッズを配布しました。

◇開催日：11月17日（土）

◇場所：〈楽器作り〉子育て支援拠点「いっぽ」

〈演奏〉新治里山公園（つどいの家）

◇参加者数：〈楽器作り〉10組 21名



十日市場地区センター主催

●「ひかりの実」写真展

本事業の様子を撮影した「ひかりの実」写真展を開催しました。

◇開催期間：11月15日（木）～30日（金）



●児童虐待防止パネル展示

児童虐待防止に関するパネルやオレンジリボンのモチーフを展示し、啓発グッズを配布しました。

◇開催期間：11月15日（木）～30日（金）

緑図書館主催

●おはなし会

親子で楽しむおはなし会を開催しました。参加者には啓発グッズを配布しました。

◇開催日時：11月14日（水）11:00～ ◇対象：2～3歳児と保護者 ◇参加者：6組 12名

●児童虐待防止パネル展示

児童虐待防止に関するパネルやオレンジリボンのモチーフを展示し、啓発グッズを配布しました。また、児童虐待に関する本や「初めて赤ちゃん絵本」などの展示も行いました。

◇開催期間：11月7日（水）～14日（水）





スマートイルミネーション新治

アンケート集計結果

◇アンケート実施時期 平成24年11月16日(金)～18日(日)

◇アンケート調査場所 新治里山公園 つどいの家

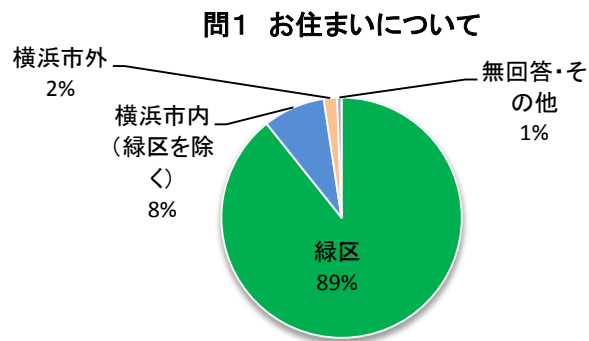
◇回収結果

合計	168	
内訳	16日(金)	67
	17日(土)	12
	18日(日)	89

◇単純集計結果

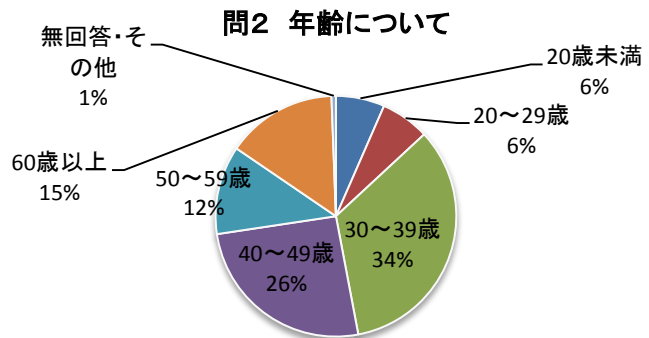
問1 あなたがお住まいの場所はどこですか。

選択肢	回答数	割合
緑区	150	89%
横浜市内(緑区を除く)	14	8%
横浜市外	3	2%
無回答・その他	1	1%
計	168	100%



問2 あなたの年齢を教えてください。

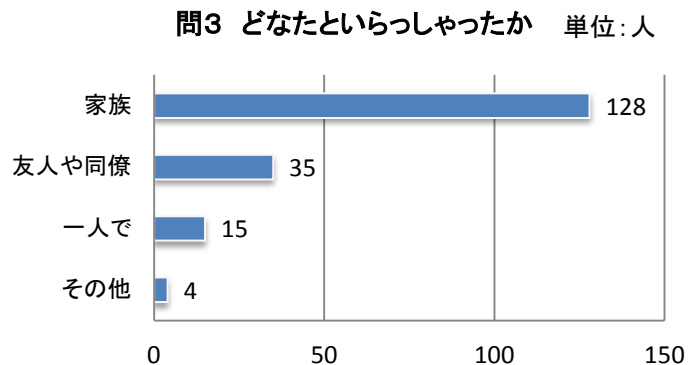
選択肢	回答数	割合
20歳未満	11	6%
20～29歳	11	6%
30～39歳	57	34%
40～49歳	43	26%
50～59歳	20	12%
60歳以上	25	15%
無回答・その他	1	1%
計	168	100%



問3 イベントにはどなたといらっしゃいましたか。(複数回答)

【回答総数: 168人】

選択肢	回答数	割合
家族	128	76%
友人や同僚	35	21%
一人で	15	9%
その他	4	2%
計	182	108%

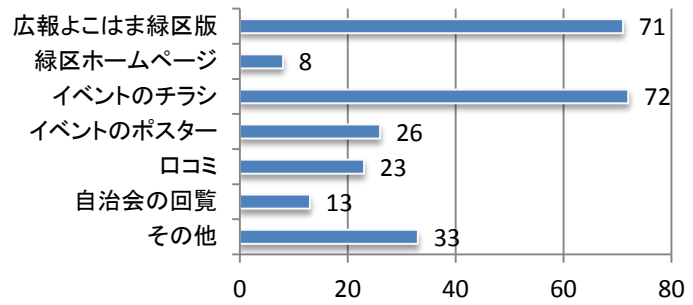


問4 イベントを何で知りましたか。(複数回答)

【回答総数:168人】

選択肢	回答数	割合
広報よこはま緑区版	71	42%
緑区ホームページ	8	5%
イベントのチラシ	72	43%
イベントのポスター	26	15%
口コミ	23	14%
自治会の回覧	13	8%
その他	33	20%
計	246	146%

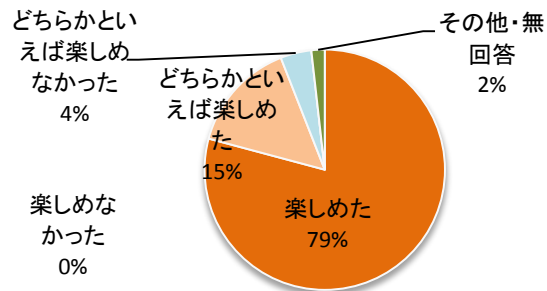
問4 イベントを何で知ったか 単位:人



問5 イベントを楽しんでいただけましたか。

選択肢	回答数	割合
楽しめた	133	79%
どちらかといえば楽しめた	25	15%
どちらかといえば楽しめなかった	7	4%
楽しめなかった	0	0%
その他・無回答	3	2%
計	168	100%

問5 楽しんでいただけましたか



問6 来年も今回のようなイルミネーションのイベントを実施することについてどう思いますか。

選択肢	回答数	割合
今回限りでよい	4	3%
来年も実施してほしい	155	92%
その他・無回答	9	5%
計	168	100%

問6 来年も実施することについて

